

平成19年・警察庁調べ

自転車の危険な行動を予測し、事故を減らそう

自転車事故の8割が対自動車

自転車は自動車のように運転免許は必要なく、手軽な乗り物として、子どもから高齢者まで幅広い人の生活の足となっています。ここに盲点があります。

手軽に乗れる自転車は、交通ルールを守ろうという意識が希薄になりやすく、信号無視、逆走、無灯火、急な進路変更など、さまざまな危険行動を起こしやすくなります。そうした行動が交通事故につながっています。

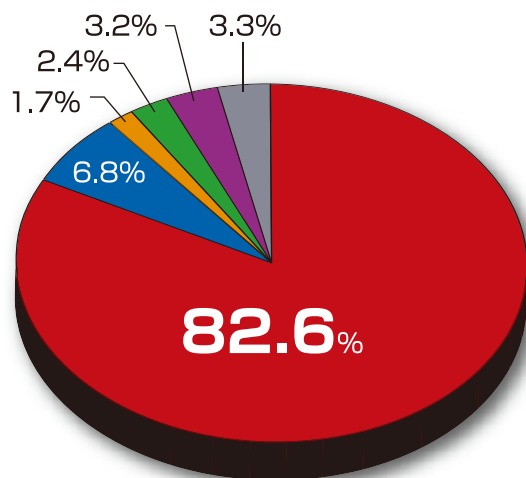
平成19年中に、自転車が当事者になった交通事故は17万1,018件発生しています。そのうち、自動車との事故が14万1,345件で、自転車事故全体の82.6%を占めています。

自転車事故が発生する場所としては、交差点(交差点付近を含む)が7割以上を占め、なかでも信号機のない交差点での自動車との出会い頭事故、信号機のある交差点での右左折時の事故が多くなっています。

また自転車事故による死者数は745人で、そのうち65歳以上の高齢者が495人と6割以上を占めています。

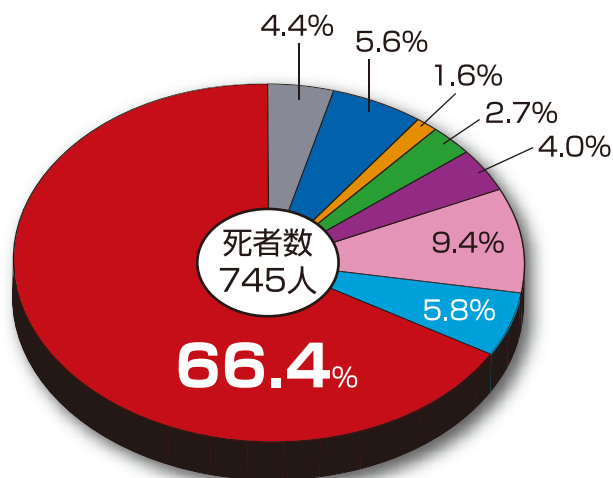
対自転車事故を防ぐには、交差点での一時停止と安全確認を徹底することはもちろん、自転車の動きに注意し、危険を予測した運転を心がけましょう。とくに高齢者が運転している自転車は、ふらつきや転倒などの危険があるので、より慎重な運転が必要です。

自転車乗用中の相手当事者別交通事故の割合



■ 対自動車 ■ 対二輪車
■ 対歩行者 ■ 自転車相互
■ 自転車単独 ■ その他

自転車乗用中の年齢層別死者の割合



■ 15歳以下 ■ 16～24歳 ■ 25～29歳
■ 30～39歳 ■ 40～49歳 ■ 50～59歳
■ 60～64歳 ■ 65歳以上

*データは「平成19年中の交通事故の発生状況」警察庁交通局より

自転車の危険な行動と防衛運転

自転車との事故を防ぐには、自転車がどのような危険な行動をするのかを理解し、そうした行動を予測した運転をすることです。

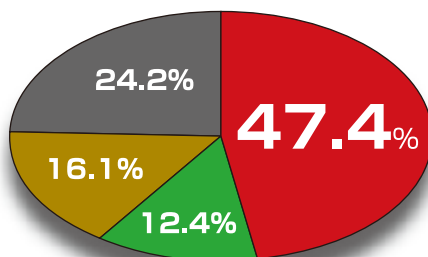
① 飛び出す自転車

見通しの悪い交差点や狭い路地から、一時停止や安全確認をしないで飛び出してくる自転車がいます。

たとえ、自動車が優先道路を走行している場合でも、見通しの悪い交差点や生活道路の路地などでは、飛び出しを予測し、スピードを十分に落とし、危険を感じたら一時停止して安全を確認しましょう。

自転車の違反別死傷者の割合

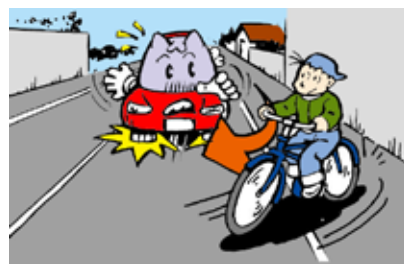
- 安全不確認・一時不停止
- 交差点安全進行
- 動静不注意
- それ以外の違反



② 急な進路変更や道路横断をする自転車

自転車は後方を確認せずに、急に進路を変更したり、いきなり道路を横断することがあります。前方に自転車が行っている場合は、急な進路の変更や道路横断を予測しておきましょう。

とくに、前方に駐車車両がある場合は、スピードを落として自転車の進路変更に対応しましょう。



③ 傘差し運転や携帯電話使用の自転車

自転車はもともと不安定な乗り物で、小さな路面の凹凸でもバランスを崩します。まして、傘を差したり、携帯電話を使用して片手で運転しているときは、一層不安定になり転倒しやすくなります。

こうした自転車を見かけたら、まずはスピードを落として、自転車の動きに注意しましょう。また、追い越すときは側方間隔を十分取りましょう。



④ 無灯火自転車

夜間、ペダルが重くなる、面倒などの理由から、無灯火で走行する自転車がいます。無灯火自転車に気づかず、発見が遅れると、事故につながりかねません。

夜間は、無灯火自転車が走っていることを意識し、こまめにヘッドライトを上向きにして、危険の早期発見に努めてください。



東京海上日動リスクコンサルティングの自動車事故削減プログラム

東京海上日動リスクコンサルティングでは、カメラ付きドライブレコーダを使用した自動車事故削減プログラム(法人向け)をはじめ各種事故削減メニューを取り揃え、ご提供しております。詳しくは、03-5288-6586(担当:西村・阿部)までお問い合わせください。HP(<http://www.tokiorisk.co.jp/>)

ご用命・ご相談は…

「やすらぎ」の設計が私たちの使命です。

保険システム株式会社
INSURANCE SYSTEM CO., LTD

〒950-0087
新潟市中央区東大通2-4-1 新潟パナソニックビル6F
TEL 025-243-7374 FAX 025-243-0921
E-MAIL yasuragi@hokensystem.co.jp
URL <http://www.hokensystem.co.jp>

東京海上日動火災保険株式会社

企業営業開発部

〒100-8050 東京都千代田区丸の内1-2-1
TEL 03-5288-6589 FAX 03-5288-6590
URL <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

担当営業課